

分野	行政経営	施策	シティプロモーション	
分野計画名称	シティプロモーション戦略		行政経営戦略 参照ページ	P97

施策の展開（大項目）	1 魅力発信・魅力づくり					
KPI (指標)	SNS利用者数					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	1,746人	32,781人	33,573人	33,719人	10,000人
KPI (指標)	市外住民の「摂津市への来訪経験」					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	50.3%	—	—	—	75.0%
KPI (指標)	「摂津市に住み続けたい」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	73.5%(令和2年度)	72.4%	75.8%	75.5%	80.0%

中項目	1 PR媒体を活用した魅力発信		分野計画参照ページ	P28
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績		分析・考察	
シティプロモーション推進事業 広報課	・Instagramにおいて、本市及び大阪人間科学大学の学生で構成されるインスタ隊により、他市ゆるキャラコラボ動画やフォトコンテスト企画、市内の魅力あるスポット等、87件（前年度比 -42件）の投稿を行い、フォロワーが2,400人（前年度比 +584人）となった。また、フォトコンテスト応募作品のパネル展を開催した。 ・LINEバナーにイベントナビを常設し、フォロワーがイベント情報をいつでも確認できるようにした。 ・シティプロモーションサイトの「&わたし」にて様々な分野で活躍する摂津市民3名（前年度比 -1名）へのインタビュー記事を新たに追加した。		・イベント時の市PRブースでの来場者への呼びかけにより、Instagramフォロワー数増加につながったと考える。市のPR媒体を見るきっかけづくりのため、引き続きイベント等での来場者への呼びかけを行う。 ・Instagramにおける市の魅力のさらなる発信のため、インスタ隊による各課事業と連携したフォトコンテストや投稿を行うとともに、他市や民間企業等と連携した魅力発信の企画を検討する。 ・シティプロモーションサイトの定期的な更新を行うとともに、コンテンツの充実、サイトを広く周知する方法を検討する必要がある。	

中項目	2 様々な機会を活用した情報発信	分野計画参照ページ	P29
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績	分析・考察	
シティプロモーション推進事業 広報課	・モノレールプレス等の民間企業が発行する情報誌に市の特徴やスポットについて掲載した。 ・阪急阪神電車（SDGsトレイン未来のゆめ・まち号）にエコアクションを推進するPRポスターを掲示した。 ・大阪モノレールのラッピング車両（EXPO TRAIN 2025 大阪モノレール号）にシェアサイクルのPRポスターを掲出した。	・市内外住民への本市魅力発信のため、阪急阪神電車や大阪モノレールなどの民間企業・大学と連携したプロモーションを引き続き実施する。	
ふるさと応援寄附金推進事業 広報課	・ふるさと納税に係る寄附金は、580件18,148,000円（前年度比+61件+5,502,000円）と前年度比で大幅に増加した。 ・摂津市商工会及び関係課と連携し、ふるさと納税返礼品登録にかかる市内事業者向け説明会を開催した。 ・摂津市ふるさと納税PRチラシを作成し、EXPOFES！や高槻市施行80周年記念フェスタなどの市外イベントで配布した。	・説明会には13社が出席し、3社が新規返礼品登録につながった。 ・より多くの寄付を募るため、ふるさと納税ポータルサイトを増設し、引き続き市外イベントで摂津市ふるさと納税をPRする。 ・他自治体と比較し返礼品登録数が少数である。引き続き市内事業者向け説明会を開催するとともに、事業者の新規開拓や体験型返礼品の検討を行う。	
中小企業育成事業 産業振興課	・摂津まつり（8月）、大阪勧業展、ガンバ大阪市民応援デー（9月）で摂津ブランドのPRブースを出展した。 ・令和4年度に引き続き大阪モノレール「南摂津駅」での銘木商品の展示を行った。 ・きたしんビジネスマッチングフェア（11月）で摂津市のブースを設け、市の産業振興施策の周知を行った。	・摂津市の魅力発信のため多くの方の目に留まるイベントや駅で摂津ブランド等について情報発信できた。今後は動画配信等の方法で発信を強化する。 ・きたしんビジネスマッチングフェアは、事業者や市町村の担当者と交流できる数少ない機会であり、次回も積極的に情報収集を行い、本市の施策に反映させていく。	

中項目	3 既存事業やイベントの磨き上げ・新たな魅力の創出	分野計画参照ページ	－
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績	分析・考察	
シティプロモーション推進事業 広報課	・大阪銘木青年会が主催する「大阪銘木フェスタ」運営にかかる補助金を交付すると共に、出店ブースの充実や開催場所の拡大等について助言した。その結果、市内外合わせて600人（前年度比 ±0人）が来場した。 ・大阪・関西万博2025に関連するイベント等の市外イベントにおいて、本市ふるさと納税返礼品の案内チラシ、市公式インスタグラムの周知チラシ、ノバルティグッズ、新幹線公園のパンフレットの配布を行った。	・令和4年度及び5年度の2年間の開催により、銘木の魅力発信及び鳥飼地区のにぎわい・交流の場として定着しつつあると考える。引き続き、「大阪銘木フェスタ」の運営を支援するとともに、他イベント等との連携について検討する。 ・大阪・関西万博の機運醸成と併せたシティプロモーション活動として、北摂7市3町と連携した企画を検討し、実施する。 ・市内外のイベントにおいて、市の認知向上を目的としたノバルティグッズの活用及びチラシ等の広報物の配布によるPR活動を進めていく。	
人事管理事業 人事課	・5月に職員採用試験の広告として、Webサイトや摂津市公式LINEへの職員採用試験の広告を掲載した。 ・採用試験のさらなる周知を目的として、JR駅（計8駅）への職員採用試験広告のポスターを掲載した。 ・朝日学情ナビに2回参加し、採用試験の案内と摂津市の魅力発信を行った。	・令和5年5月実施の採用試験において、広告の掲載を様々な場所、方法で行ったことで、摂津市認知度を上げる機会を作った。また、就職活動の学生対象の説明会へ出席し、説明会の中で、採用試験の案内と合わせ、摂津市の魅力を発信する機会となった。 ・魅力ある市には、採用試験の受験者が増えることと見込まれることから、今後採用試験の募集とあわせ、摂津市の魅力発信等を行っていく必要がある。	
中小企業育成事業 産業振興課	・鳥飼なすを使用したメニューを出す飲食店19店舗が集まり、鳥飼なすONEグランプリを開催（7月）した。 ・新たに2技術を摂津優技に認定した。	・鳥飼なすONEグランプリの参加飲食店を増やし、特産品の価値向上に努める。 ・摂津ブランド認定の事業所を対象に、企業及びブランド価値向上を目的としたPR動画を作成する。	
スクラッチカード発行事業 産業振興課	・セッピスクラッチの参加店の情報を掲載したパンフレットやチラシ等を作成し、参加店舗や市内公共施設に配架した。 ・当初から、摂津市商工会や各商店会と事業設計を行い、摂津市商工会には、公式ホームページを作成いただいた。	・イラストを多用した見やすい冊子作りなど、より多くの消費者に知っていただく取組みを行った。 ・「毎年楽しみにされているお客さまがいる」という意見をいただいており、消費者の間にも本事業が浸透してきている。	